

「選ばれる会社になる」

働き方改革のポイント

— 6 —

いろいろ社会保険労務士事務所
代表 内川真彩美氏

「パスワードを忘れた」のような想定される質問と対応方法をまとめ、「よくある質問集 (FAQ)」として誰もが閲覧できる場所に設置すると、質問対応の時間も削減できます。

導入のメリット・成果を説明

2つ目は、システム導入の目的を理解してもらうことです。なぜシステムを導入したのか、何が解決されるのかを丁寧に説明します。また、システム導入後にその目的がどれほど達成できたのかも公表しましょう。例えば、「残業時間が減った」とか、「3時間かかった業務が2時間で完了するようになった」などです。システム利用のメリットが明確で、成果を実感できることで、使い続けるモチベーションに繋がります。

と、すんなり同意してくれました。障壁を聞き解決策を考えたことで、システムを使ってもらえた好事例です。

さて、立派なことを言っているように聞こえるかもしれませんが、かくいう当事務所もシステムの導入には失敗し、気付くと使わなくなっていることも多いです。そのケースには明確な共通点があります。それは、周囲が使っている口にも良いのでとりあえず使いたったときです。この場合、前回・今回と続けて紹介したポイントの1つ「この問題を解決したいのか」という目的が全くない状態で使い始めているので、使う場面がほとんど訪れず、導入したときさえ忘れてしまいます。逆を言えば、どの場面でも使えそうか、どの問題を解決するのに使えそうかが明確なケースは、システムの導入後、定着しているように感じます。

さて、次回からは、株式会社須崎書果高知県での働き方改革事例を紹介します。

皆で「使いこなす」ために 導入後のフォロー徹底を

システムの定着

システムを導入するだけ入れて「あとは頑張らせて使ってね」では、使われないシステムになりかねません。システムの選び方だけでなく導入後のフォローもとても大切です。

そこで、システム定着のための施策を3点紹介します。

説明会など質疑応答の機会を

1つ目は、使い方の説明会を設けることです。慣れるまで、システムの使い方の質問は多くなります。せっかく業務効率化のためにシステムを導入したのに、質問対応する方の負荷が大きくなるようでは意味がありません。社内のITレベルによりますが、まずは使い方の説明会を設けると良いでしょう。

説明会ではイメージがわかないことも多いので、PCやスマートフォン等の機器を持ち込んでもらい、一緒に使ってみる形式も有効です。また、

「使いたくない人」への対応は

3つ目は、システムを使おうとしない人と対話することです。システムは、1人でも使わない人がいると、逆に効率が悪くなることが多いです。例えば、社内連絡用にチャットツールを導入したのに「絶対に使いたくない」とメールを使う人がいたら、相手によってツールを使い分ける必要があり効率が悪くなります。システム化に抵抗を覚える人がいたら、なぜ使いたくないのか理由を聞きましょう。

私の顧問先で、給与明細を紙での配布からWEB閲覧に変えた企業があり、「給与明細は紙でほしい」と利用を拒否し続ける人がいました。そこで、「WEBページを印刷すれば紙で出力できます。もちろん会社のコピー機を使っても大丈夫ですし、やり方は教えます」と伝えると、「確かにそれなら紙で給与明細を出力できる」

読者からのご相談受付中!

システム導入や業務改善方法、働き方改革でお悩みの点など、当事務所ホームページ (<https://www.inodori-sr.com>) よりお問い合わせください。

いろいろ社会保険労務士事務所 代表

内川 真彩美氏

特定社会保険労務士。約8年半、IT企業でシステム開発に従事した後、社会保険労務士として開業。現在は前職の経験を活かしながら、企業の制度設計や働きやすい組織作りの支援を行っている。



企業ウェブサイトに雑誌などの執筆、講演多数。

状況

比	価格 (円)	前年比 (%)
35	244	106
39	71	95
27	169	139
35	50	80
22	104	128
37	397	95
41	436	163
33	177	91
31	333	100
35	360	105
38	527	102
39	757	100
20	422	93
38	297	109
37	123	112
43	189	183
35	1,043	101
32	120	94
76	253	87
34	310	108
34	220	89
31	522	100
30	800	92
38	268	106
34	183	97
11	337	99
35	285	144
38	749	88
34	262	93
18	538	164
33	1,032	118
38	559	107
11	347	112
37	526	108
39	440	80
45	97	96

品目	数量 (千、%)			価格 (千、円、%)		
	東京市場計	前年同月比	前旬比	東京市場計	前年同月比	前旬比
野菜総数	38,252	100	101	239	114	102
ダイコン	3,719	106	99	68	108	99
ニンジン	2,504	97	113	160	147	93
ハクサイ	5,628	129	100	39	72	74

品目	数量 (千、%)			価格 (千、円、%)		
	東京市場計	前年同月比	前旬比	東京市場計	前年同月比	前旬比
ナガイモ	158	81	108	497	145	91
ニンニク	59	96	104	1,048	121	104
ネショウガ	52	105	98	557	106	98
エノキタケ	387	103	99	355	116	106

東京都